



校章は、学校・家庭・地域の3枚の柏の葉が連携し、子どもを育てていくことを表しています。

【令和の日本型学校教育】

子供の学び

- 個別最適な学び●ICTの活用
- 協働的な学び●主体的・対話的で深い学び

教職員の姿

- 資質・能力の向上●働き方改革
- 家庭や地域との連携●多様な人材の確保等

支える環境

- 学校施設の整備●ICT環境整備
- 少人数によるきめ細やかな指導体制

「安心・安全で楽しい学校」を皆で創造

【基本理念】 人権尊重の精神と社会貢献の精神を基盤に、規範意識や社会生活の基本的なルールを身に付け、豊かな人間性を培い、自ら主体的に学習する意欲・態度・能力をもつ児童の育成を目指します。
「安心・安全で楽しい学校」は、全ての学校運営の大前提に掲げます。

児童の 確かな学力 健康な体 豊かな心 を育む学校

おおた教育ビジョン

プランⅠ【未来】

未来社会を創造的に生きる子どもの育成

プランⅡ【知】

学力の向上

プランⅢ【徳】

豊かな心の育成

プランⅣ【体】

体力の向上と健康の増進

プランⅤ【学校・教職員】

魅力ある教育環境づくり

プランⅥ【連携】

学校・家庭・地域がともに進める教育

保護者・地域に信頼される学校

- ・学校公開アンケート等の御意見への全件回答
- ・「校長ダイレクトポスト」の設置
- ・「学年担任制」(交換授業・合同授業・担任スイッチ)等の推進による指導内容の均一化
- ・毎月の職員連絡会等での服務事故防止研修実施
- ・週1回の教職員生活指導学会での情報共有
- ・PTA、おやじの会、いけいけ応援隊、読書ボランティアとの連携。児童の地域行事への参加の呼びかけ
- ・夏季休業中の全児童保護者対象の個人面談実施

いっしょに学ぶ 池二の子

◎よく考える子 知

- 主体的に学習に取り組む態度の育成
- ・「池二スタンダード」(学習編)の定着
- ・タブレット端末による個別最適な学び
- ・話し合いや協働的な学びの場の充実
- ・ゲストティーチャー等の本物から学ぶ
- 基礎的な知識・技能の定着
- ・授業や環境のユニバーサルデザイン化
- ・週2回の朝学習「基礎基本」の実施
- ・第1学年から算数習熟度別少人数実施
- ・放課後補習、土曜補習の実施
- ・「家庭学習スタンダード」等、家庭との連携
- ・ICT機器を活用した分かりやすい授業
- ・教師の週案作成による計画的な指導
- ・各種学力テスト等の分析と授業改善
- 思考力・判断力・表現力の育成
- ・校内研究「根拠をもとに考える力を育む指導の工夫～算数・理科を通して」の実施
- ・区立図書館・読書学習司書による全学級「調べ学習」の授業の実施(夏季休業前)



けんこうな心と体 池二の子

元気な子 体

- 楽しみながら体力を高める
- ・休み時間の外遊びの奨励
- ・毎月のロング昼休みの実施
- ・運動への意識調査による実態把握
- 目標をもって諦めずに頑張る態度の育成
- ・自分の体力めあて設置(鉄棒・水泳カード等)
- ・運動会「表現」の取組
- 体力向上
- ・本校オリジナル「ジギスカン体操」の更新
- ・全校取組(長縄・短縄・マラソン・ストレッチ)
- ・体力テストの分析と授業改善
- 健康の増進
- ・保護者対象に「児童の健康講座」の実施。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」月間の取組により、規則正しい生活への意識啓発
- ・全学級で栄養士と協働した食育指導の実施
- ・ゲストティーチャーによる「がん教育」「薬物乱用防止教室」「喫煙防止教室」の実施



にこにこ挨拶 池二の子

思いやりのある子 徳

- 明るい挨拶でコミュニケーションを図る
- ・児童ボランティア「挨拶響かせ隊」の活動
- ・児童発案「池二ピース」の継続
- よさや違いを認め尊重する態度の育成
- ・特別の教科「道徳」の考え話し合う授業
- ・友だち広場(異学年交流)の活動の充実
- ・特別支援教育の充実
- いじめ0「しない・させない・見逃さない」不登校対策「誰一人とり残さない」
- ・毎月「いじめ・不登校対策委員会」で検討
- ・「ほっとルーム」新設・支援員、補助員活用
- ・2か月に1度のいじめ調査の実施
- ・SC活用
- ・「学校生活調査」「学級集団調査」の活用
- ・児童による「池二いじめゼロ10箇条」
- 生活規範意識の向上
- ・「周りを考え、よいことをすすんでする」
- ・「池二スタンダード」(生活編)の定着
- ・授業規律の徹底(チャイム・声のものさし)

